

ひざし

2015 3

No. 193

春はもうすぐそこまで！
野田秀利さん(湧別町南兵村三区)宅の
ギョウジャニンニク

第16回通常総会開催



様子と開会あいさつをする新国妙子部長(左下円内)

J A えんゆう 女性部は、2月17日に第16回通常総会をJ A 本所大会議室で部員60名が出席し、各関係機関から来賓各位を迎えて開催しました。冒頭の開会挨拶で新国妙子女性部長は、昨年を振り返り、昨今のT P P 交渉や農協改革論議に憂慮を示すとともに、部員各位の女性部活動に対するご理解とご協力に感謝の言葉を述べ、今後も女性部活動への積極的な参加をお願いしたいと話しました。

来賓の湧別町農政林務課の山崎幸

一課長、網走農業改良普及センター遠軽支所五十嵐強志支所長、J A えんゆう中川菊夫代表理事組合長から祝辞をいただき、衆議院議員の武部新氏からの祝電が披露されたあと、旭地区の姉崎久美子さんと5の3地区の増田かつ子さんの2名を議長に選出して議事進行をおこない、平成26年度事業報告ならびに収支決算、平成27年度事業計画ならびに収支予算の全提出議案が滞りなく審議の上、満場一致で承認されました。

また、役員改選がおこなわれ、再

J A えんゆう 広報誌

ひざし

2015.3月号 No.193

今月の主な記事

- J A えんゆう 女性部第16回通常総会
J A えんゆう 女性部新役員の皆さん 2~3
- ギョウジャンニク収穫始まる
「豊穰の秋を願って」
今年も玉ねぎの床伏せ作業が始まりました 4
- オホーツク J A 女性部大会 5
- えんゆう 労働保険事務組合からのお知らせ 6
- 普及センターより 7
- 理事会のあらまし
クロスワードパズル 8
- 読者の声
農薬講習会 9
- 春の農事部懇談会開催について
いもたま作造くん 10



表紙写真:
野田秀利さん宅のギョウジャンニク
(湧別町南兵村三区)

J A えんゆう 女性部



第16回 J A 女性部通常総会の



任された新国部長を始めとする新執行部が選出され、最後に新J A 女性の歌を出席者全員で唄い、盛会のうちに閉会となりました。

祝辞を述べる山崎幸一湧別町農政課長（上）、五十嵐強志網走農業改良普及センター遠軽支所長（中）、中川菊夫J A 代表理事組合長（下）

J A えんゆう 女性部 新役員の皆さん

- 部 長 新国 妙子 さん（生田原）（前列中央）
- 副部長 松浦 三代紀 さん（5の3）（前列左）
- 副部長 長谷川 美香 さん（屯 市）（前列右）
- 監 事 齊藤 さち子 さん（富 美）（後列左）
- 監 事 大泉 静恵 さん（4の3）（後列右）



今年も春の山菜「ギョウジャニンニク」の収穫が始まりました

湧別町南兵村三区の野田秀利さんの家では、ビニールハウスでギョウジャニンニクを栽培しており、今年も2月中旬から収穫作業が始まりました。

ギョウジャニンニクは、北海道では春が旬の山菜でアイヌネギの俗称でも有名で、市場では貴重な山菜として重宝されています。収穫作業は、自然と同じように落葉を敷き詰められた状態で育ったギョウジャニンニクを一本一本ていねいに選りながら、ナイフで切り取っ



収穫作業する野田秀利さんと奥さんの和美さん(写真上)
収穫されたばかりのギョウジャニンニク(写真下)

て収穫し、JAで50gパックに詰めます。

野田さんに話をうかがったところ、ここ数日で寒さが緩んだことで一気に伸びてくるようになったと笑顔で話していました。

出荷は、3月に最盛期を迎えて4月中旬までおこなう予定です。外は白銀の世界ですが、ビニールハウスの中では青々としたギョウジャニンニクに、一足早い春の訪れを感じました。

豊穣の秋を願って今年も玉ねぎの床伏せ作業が始まりました

例年と比べるといくぶん早く冬の寒さが緩み出した2月中旬、えんゆう管内上湧別地区の玉ねぎ栽培農家では、今年の玉ねぎの播種とビニールハウスに床伏せする作業が始まりました。

今回、取材にうかがった湧別町南兵村三区の宍戸正幸さんの家でも2月21日からビニールハウス内に玉葱



玉ねぎの床伏せ作業の様子

の育苗マットを伏せ込む作業が始まりました。

玉葱は例年2月中旬から3月上旬まで、極早生種、早生種、中晩生種の順に播種がおこなわれ、ビニールハウスに伏せ込みした後、定期的に灌水と温度管理をして、畑に移植する4月下旬まで大事に育てられて春を待ちます。

宍戸さんの家では、今年、玉ねぎを11.5haの栽培を予定しているとのこと、後継者の宍戸宏光さんは「去年は、春先の干ばつなどもあったが、良い出来秋を迎えることが出来たので、今年もしっかり圃場管理をおこなって高品質な玉ねぎを出荷したいです」と笑顔で話してくれました。

外の厳しい寒さと違いビニールハウスの中は暖かく、湿り気を帯びた土からほのかに香る土の匂いに一足早い春が感じられました。

今年も皆様方が豊穣の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。

アトラクション「白鳥の湖&えんゆうオーケストラ」を熱演 オホーツクJA女性部大会に参加しました



J A えんゆう女性部は2月3日、4日、網走湖荘で開催された第34回オホーツクJA女性部大会・家の光大会並びに設立60周年記念式典に部員32名が参加しました。

大会は、今年60周年を迎えたオホーツクJA女性部協議会の記念式典のあと、北海道JA女性部協議会主催の海外視察研修やJA全国女性大会などの報告、他JA女性部からの組織活動体験発表、家の光記事活用体験発表がおこなわれてから、全体懇親会にすすみました。



アトラクションを披露した部員の皆さん(上)と家の光作品展で表彰を受ける澤口久美さん(下)

例年、懇親会の場では各JA女性部によるアトラクションが持ち回りでおこなわれており、今年はJAえんゆう女性部が「白鳥の湖&えんゆうオーケストラ」を披露し、会場にいる皆さんから大きな拍手をもらうことが出来ました。

二日目には、「森崎博之のあぐり王国北海道」を始め、北海道を中心に活躍するタレントの森崎博之さんが「生きることは食」の題目で講演がおこなわれました。

森崎さんは、北海道フードマ

イスター、ごはんソムリエを取得しており、美味しいお米の炊き方などを教えてくれたり、「あぐり王国北海道」でオホーツク管内各地に来た時の思い出など女性部員とのトークで盛り上がりました。

また、今回も当JA女性部から家の光記事活用作品に様々な作品を展示し、「ネクタイで作るコサージュとアレンジ」を出品した5の2支部の澤口久美さんが優秀賞に入選して表彰されるなど、有意義なうちに2日間の大会を終えました。

食と農 新連載 和菓子歳時記
家の光料理カード
新連載 農ライフのすすめ
家庭園芸

暮らし 新連載 身近な問題を掘り下げる どうする?みんなの話題
やさしいハンドメイド
親子の重話

家族 新連載 老年世代へ暮らし全般のアドバイス
安心・安全なひとり暮らし術
美輪明宏の人生相談
旬な著名人が「ぎずな」を語る
My絆Story

協同 協同の心で明日を拓く
みんなでできた! JA女性組織
北川太一の3分でわかるJA講座
タイトル・内容は変更することがあります。

「家の光」はつながるを応援します。

5月号から「地域情報版」にリニューアル!

『家の光』定価(税込): 2014年5月号880円
※2014年6月号からは消費税率が変わるため、普通月号617円/付録月号(1・4・5・7・9)906円/家計簿付き12月号1,008円

家の光

STOP TPP TPP問題をわかりやすく解説します。

JAグループ(一社)家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL 03-3266-9039 ホームページ <http://www.ienohikari.net>

* えんゆう労働保険事務組合からのお知らせ * (担当 共済課)

『労働保険・傷害共済の 年度更新取りまとめについて』

日頃より、労働保険業務に対し特段のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
27年度の取りまとめを下記の通り行いますので宜しくお願い申し上げます。

(労災 雇用保険)

- * 2月中旬に、加入申込書・賃金報告書を委託事業主様へ送付いたしております。
労災保険に新規加入・解除及び日額変更の申込をお願いします。
申込書の提出がない場合には、前年と同様の加入可能な内容で申請します。

(新規加入・変更を4月1日より保険対象にする場合には、3月13日までに提出して下さい!!)

- * 賃金等の確定申告提出期限は、**4月28日** 提出先は、共済課まで。
- * 労働保険料及び事務組合手数料の納付は、**7月31日**です。
(事前に登録されていますクミカン・貯金より引き落とし致します。)

雇用労働者対象の労災保険に加入している委託事業主の皆さんへ!!

労働保険料算定基礎賃金等の報告書(組様式第4号)を押印して必ず提出して下さい。
(当年度に雇用する予定が事情により雇用がなく賃金の支払がない場合でも0円で必ず報告)

(JA傷害共済)

- 契約期間は一年ですが、加入者ごとに加入期日が異なります。
新規加入・変更する場合には、3月13日までに提出してください。
申込書の提出がない場合には、前年と同様の加入可能な内容で更新します。

労働災害保険とJA傷害共済に加入してWの保障!!

ご存知のことと思いますが、農作業の機械化が進み、毎年度農作業中の事故が多数発生しています。

農業は、他の産業に比べて事故リスクが高い産業になっているのが現状です。

万一の農作業事故に備えて労災保険・傷害共済に加入して下さい。

- * 特に、アルバイト・使用人等雇用労働者がいる事業主は必ず労災保険に加入して下さい。

万一の時、治療費は全額支払われますし、休業補償等も支払われます。
それ以上に、相手に対し変な気を使わずに治療に専念してもらえます。



普及センターより

畜産

衛生的乳質改善のポイントとは？

正しい搾乳方法の励行は衛生的乳質改善の最重要ポイントです。オホーツク管内十四戸を調査し、乳房炎の状況により良質乳出荷酪農家と改善志向酪農家に分け、乳房炎コントロールの現状と対策を検討しました。

一回は内容の一部を紹介します。過搾乳を無くす

過搾乳は乳頭口を痛め、乳房炎菌が侵入しやすくなります。

表一は、自動離脱ミルクの流量設定状況で、多くの良質乳酪農家が早く外れる設定に変更していました。

「設定変更に合わせて、乳を早く下ろすので流量は落ちず問題ない。残乳を見ながら段階的に変えた。」との実際に変更された方の言葉です。

自動・手動に関わらず、早めのミルク離脱を心がけましょう。

表1 自動離脱ミルクの流量設定状況

	自動離脱装置設置農家戸数	流量設定 ml/分
良質乳酪農家(6戸)	5戸	800
改善志向酪農家(8戸)	5戸	445

二 推奨される搾乳方法を確実に

実施 表二は推奨される搾乳方法の実施と体細胞数の違いをみたものです。良質乳酪農家は推奨される搾乳方法の実施率が高く、実施・未実施が体細胞数の差となって現れています。

表2 推奨される搾乳方法の実施と体細胞数

推奨搾乳手法	ディッピングカバー率	搾乳手袋装着	ストリップカップ	1頭1布以上	乳頭口の丁寧な清拭
良質乳酪農家実施率(%)	100	100	83	100	67
実施農家の体細胞数(万/ml)	18.2	23.2	23.5	23.7	21.7
未実施農家の体細胞数(万/ml)	41.8	39.3	38.4	37.6	26.7
体細胞数の差(万/ml)	-23.6	-16.1	-14.9	-13.9	-5.0

※「ディッピングカバー率」は、ポストディッピング時、乳頭の2/3以上浸漬の場合のみ、実施に区分

三 手元が明るい清拭作業 乳頭の汚れが発見がしやすくなり、照度を調べてみると、通路が明るいことと手元(乳房下)も明るくなるのが分かっています。照明器具の効果的な設置や、牛舎内の石灰資材の散布が効果的です。



畑作

一、秋まき小麦

近年、赤さび病・葉枯症状の発生が見られます。赤さび病は高温少雨で多発します。また、葉枯症は、紅色雪腐病と同一の菌であり、茎数・穂数過多および過湿時に発病が助長されます。防除対策は、止葉期からの薬剤散布が効果的です。薬剤の選択にあたっては、病害の種類によって異なることから注意が必要です。

二、てんさい

てんさいで最近発生が増えているのが「西部萎黄病」です。この病害はモモアカアブラムシが媒介するウイルス病です。感染すると葉が黄色くなり、収量、糖分が低下します。

・耕種防除はアブラムシの発生源となる罹病したてんさい他残渣物の処理、越冬ハウスの作物の処理、雑草の駆除などです。
・薬剤防除は定植前の育苗ポット灌注、さらには場での茎葉散布の徹底です。罹病しないように対策しましょう。



昨年の発生状況

○の中とその奥に点在して発生

野菜

○発生の多かった害虫・今後注意が必要な害虫

ネギアザミウマ(スリップス) たまねぎやブロッコリー等のアブラナ科野菜で問題となる害虫です。昨年の上湧別のたまねぎ畑での初発は六月十日と例年よりかなり早く、発生量は多く推移しました。

ブロッコリーではたまねぎ倒伏期の七月下旬より発生が見られ、茎葉が白くかすり状に食害される事例も多く見られました。

ネギアザミウマの発育速度は20℃の条件では二〇日で卵から成虫になり、高温条件では発育が早まりますので注意が必要です。

予察方法としてたまねぎでは初期は芯葉にかくれているため芯葉を開いて寄生がないか確認を下さい。またブロッコリー等のアブラナ科野菜ではかすり状の食害や成虫の寄生を確認して下さい。たまねぎの防除は有機リン剤を中心にローテーション防除に努めましょう(合成ピレスロイド剤に対して抵抗性のある個体が確認されています)。

防除例「有機リン剤↓合ピレ剤 またはスピノシン剤↓有機リン剤」

ブロッコリー等のアブラナ科野菜はアザミウマ類で登録のある薬剤を選択し使用して下さい。

読者の声

昨年暮れ、今年もお正月から大雪にみまわれ、今は雪の捨て場がないくらい。本州の方も雪が多く、吹雪で屋根が飛ばされ大変な年明けです。毎日の寒さが身にします。

きつと夏は良いお天気が続き、豊作でありますようお願いしています。

今冬は冬らしいと言えはその通りですが、本当に雪が積もりますね。夏は夏らしい天気になり、豊穣の秋を迎えることをJAも願ってやみません。

今、新聞・テレビで60年ぶりの農協改革が話題になっています。これらの農協、農業がどう変わるのか心配の今日この頃です。

(匿名)

組合員の皆さんの不安や心配、ごもつともですよ。今後とも組合員とともに歩む農協の姿は変えたくはないですね。

寒い冬です。運動不足にならないように無理のないように身体を動かしています。皆様、風邪をひかないように気をつけて下さい。

(匿名)

冬はどうしても運動不足になりがちですが、身体を動かして健康維持といきたいですね。

毎日の雪降りにうんざりです。

でも3月も間近なので春も近づいているようです。

(匿名)

今年は積雪量が多いので皆さん大変かと思えます。早めに融けてくれることを期待します。

北海道は寒いなあ、大雪はダメダメ。

ただどこまぐらは暖かいんだから。

(匿名)

雪さえなければといつも思いますが、雪ならではの遊びやお祭りもありますね。

今年も主人と2人で孫の健やかな成長を願って、我が家のひな人

形を飾りました。

このひな人形を片付けたら、本格的な農作業の始まりです。豊穣の秋を目指して頑張ります。アドバイスよろしくお願い申し上げます。

(P.N ゆうの母より)

JAも皆さんの日々の営農をサポートしていきますのでよろしくお願ひ申し上げます。

この間、南極料理人のお話を聞く機会がありました。私たちの想像もつかない寒い所のお話を聞いてびっくりしました。

マイナス70℃とかマイナス50℃の世界のお話でした。何もかも凍ってカチンコチンだそうです。

南極の寒さに較べたら、これくらいの寒さはまだまだかもね。でも、暖かくなったら忙しくなるけど、春よ早く来い！ですね。

(P.N 白滝のじゃがいもおばさん)

自分も話を聞かせていただきましたが、面白い話でしたね。寒さも緩み出せば春もすぐそこです。

皆さんが豊穣の秋を迎えられることをJAとしても願うばかりです。

農薬講習会が 開催されました

JA資料課は各地区で耕作農家を対象とした農薬講習会を開催しています。2月4日には、上湧別地区の農薬講習会をJA本所大会議室で開催しました。

講習会では、上湧別地区で主に栽培している玉ねぎ、ブロッコリー、甜菜などを中心にホクレン北見支所農薬メーカーの担当者から、現在の農薬情勢や病気の発生状況、防除対策などについて、様々な情報提供を受けました。



農薬講習会の様子

春の農事部懇談会開催について

例年実施しております春季農事部懇談会を下記の日程により開催いたします。
日程上、都合の悪い場合は、本所営農課もしくは各支所までご連絡お願いいたします。

【春季農事部懇談会日程】

	午前 10:00~12:00	午後 13:30~15:30
3月30日(月)	屯市・5の2・5の3 JA本所会議室	4の3 JA本所会議室
3月31日(火)	開盛・札富美・旭 JA本所会議室	4の1・4の2 JA本所会議室
4月1日(水)	富美・上富美 富美住民センター	5の1 JA本所会議室
4月2日(木)	安国・生田原・清里 JA生田原支所会議室	遠軽・学田・清川 社名淵・瀬戸瀬第1,2 JA遠軽支所会議室
4月3日(金)	丸瀬布・白滝 白滝国際交流センター「コピエ」	予備日



第179号のお手当マ...
いもたま作造くん



作: HIDE TO
絵: HISAMI